

青指ニュース

第 140 号
 発行者
 河内長野市青少年指導員連絡協議会
 広報部

<http://www.kawachinagano-seisyonen.org/~seishikyo/>



平成 25 年度総会が開催されました！ (4月14日)

今年は 2 年に一度の委嘱更新の年のため、まず 芝田市長をはじめとする来賓の方々をお迎えして 新人 6 名を含む 84 名の委嘱状の伝達式から始まり ました。市長は、「教育立市宣言を行い、図書館の 開館時間を延長した。子育て支援を進めるため 子育て支援センターを河内長野駅前に移転した ら、利用者は 2.5 倍になった。安全度は、大阪府 内の 33 市の中でランキング 1 位となった。これ は防犯や交通安全などボランティアの皆さまの力 が大きいと考えている。今後ともよろしくお願 しいたい」とあいさつされました。

続いて、和田教育長の講演「新規委託事業 青 少年リーダー養成等事業について」がありました。 講演の中で、「市民アンケートでの満足度がこの 3 年で 10 ポイント以上向上している。青指の皆 さんへのお礼を申し上げる。わがまちの少子化、 高齢化は急速に進展しており、たとえば放課後活

動をこれまで支えてきてくれていたところが支 えられなくなってきている。若者世代が空白のス ポットであり、若者たちの社会参加を青指の人に お願いして進めたい。地域へ人材を派遣する仕組 み作りを考えている。青指以外にないので、よろ しくお願しいたい」と協力を要請されました。

第二部の総会では、会計報告、役員選出、新年 度事業計画案、予算案、活動組織案がそれぞれ提 案され、滞りなく承認されました。

再任された勇川会長は「新規事業を通じて、青 指が子どもへ直接指導 するのではなく、リー ダーに指導してもら うようにしなければなら ない。研修部も広報部 もレク部に協力を」と 新規事業への青指 全体の協力を呼びかけられました。



第 21 回市民祭りに出店 (5月12日)

5 月 12 日 (日) に寺ヶ池公園と小山田小学校グ ランドで開催されました。今年は小山田小学校の方 にもステージが設けられたり、体育館でフリーマー ケットも開催されました。

今年の担当は千代田校区と加賀田校区で、昨年 に引き続き焼きそばと実行委員会企画のバルーンア ートに加え、欲張って綿菓子とポップコーンも出店 することとしました。

何回も会議があり、衛生講習会にも参加しなが ら、両校区で準備を行いました。しかし、最後の全 体説明会になって、何と私達のブースが図面にもリス トにも 1 つしかないというハプニングもありま した。

青指皆様のご協力もお願いしながら、準備を進め てきましたが、実施間近となってなんと「土日が雨 の予報」です。例年この時期はほとんど雨が降ら ないのですが、材料も購入してありますので、雨男 の顔を想像したり、中止の場合の「食材バーゲンセ ール」の想定もしつつ、お天気になることを祈りまし た。

本番当日は快晴となり、朝に焼きそば材料を購 入して準備を開始しました。キャベツはキックス で切っていただいて、バイクで運びます。

いよいよ 10 時～営業スタートです。青指メン バーの従事者は 58 名、開始から大忙しです。 焼きそばは少しボリュームアップし、途中から値 下げもしましたが、1,000 食を完売しました。 実は小山田小学校の中だけでも 2 店の競合店が ありましたので、完売できるかヒヤヒヤものでし た。



バルーンアートはいつも大人気です。スタッフ

の皆さんも勉強されて、毎年新作が登場します。
 午後 4 時には終了です。
 ご協力いただいた青指の皆さんとお天気感謝
 いたします。ありがとうございました。
 来年は加賀田校区と西校区が担当いただきま
 す。ご期待ください。



滝畑で交流会 & 研修会 (6月8・9日)

青指協全体の交流会 & 研修会が滝畑ふるさと文化財の森センターで開催されました。土曜日の夕方に集合し、まずバーベキューを食べながら新入さん、他校区の方々との懇親を深め、足りない人たちは深夜までがんばって深めました。
 翌日は、体育館で若いリーディング パルのメンバーによるレクリエーション実技講習を楽しんだあと、みんなでカレーライスを作りました。午後は、再び体育館で救命救急講習会を実施しました。心配された空模様もなんとか持ち、1泊2日で盛

りだくさんのメニューをこなし、無事に終えることができました。世話役のみなさまご苦勞さまでした。ありがとうございました。(参加者数 8日…青指 37 名、事務局 1 名。9日…青指 32 名、事務局 2 名、リーディング パル 8 名)



長野中学校区

楽習室「かんたん手作りプラネタリウム」

6月22日小山田小学校、6月29日長野小学校で、楽習室を開催しました。
 今回は「かんたん手作りプラネタリウム」を作成しました。黒い画用紙を切り抜き、セロファンを張り、懐中電灯で照らします。カッターを使うので低学年は心配でしたが、怪我をした子は一人もいませんでした。出来上がりで、部屋を暗くし

てライトオン、色とりどりの形が浮かび上がり、「綺麗」「スゴイ」と歓声が上がりました。



西中学校区

第 12 回「西中交流会」開催

3月30日(土)~31日(日)
 春休み恒例「西中交流会」を「滝畑ふるさと文化財の森センター」で開催しました。
 開催目的は校区 2 つの小学校(高向・天野)5・6年生と、西中学校 1 年生の希望者が 1 泊 2 日で、いろんな取組をしながら親睦を深め、中学校入学時の不安を取り去ること・小学校最後の思い出づくりで、開催テーマは「まあゆっくり楽しんでね」です。
 今年はこども達 47 名・ジョイ、リーダー会 6 名・大人 24 名 総勢 77 名参加で大盛況となりました。

初日はネイティブティーチャー 7 名による「英語でゲーム」で盛り上がり、予定の 2 時間があっという間に過ぎました。夜は皆大好きな唐揚げと豚汁で夕食。
 翌日はきちんとラジオ体操をやろうと、ボランティアでラジオ体操の先生に来ていただきました。
 今年で 12 回目を迎える交流会は、西中学校区 3 校の小・中一貫教育モデル校としての、年度最後の行事として高い評価をいただいています。



千代田中学校区

今年もサツマイモに挑戦です

昨年新しい畑でサツマイモを植えました。雨が降らず半分近くを枯らしてしまいましたので、その反省を込めて再挑戦です。

土がまだ新しいので、今年も肥料を 30 袋程度入れて、耕運機と人力で整地しました。私達も平均年齢が高くなってきていますので、かなりきつい作業でした。

苗は紅あずまを 300 本用意し、本番の 6 月 2 日（日）を迎えます。

紅あずまは主要品種の一つで、皮が華やかな紅色で、中身が黄色。

甘味が強く、ホクホクとしていて繊維質が少ない品種です。



午後 1 時から千代田小学校の児童、午後 2 時 30 分から楠小学校の児童の 2 部制で行います。

畑に到着したら、サツマイモの苗と説明のチラシをもらい、位置に着きます。

昨年枯れた理由の一つは、植え方にもあったと思われるので、今年はまずチラシで説明を十分おこない、実演も見てから植え付けし、水をあげました。



苗植えが終わったら、草取り参加のお願いと、収穫の予告をして解散しました。秋の収穫は 11 月 3 日（日）を予定しています。収穫をしてイモ煮を食べていただくつもりです。たくさん収穫できて少しでもおみやげがあればいいと思っています。

天気予報ではしばらく雨が降りそうにありませんので、今年もメンバーが交代で毎日水やりをすることにしました。

今回の参加者は、千代田が児童 24 人＋保護者 14 人、楠が児童 17 人＋保護者 13 人の合計 68 人、スタッフは 12 人でした。



東中学校区

先生方との懇談会開催 6月18日（火）

東中学校区恒例の校区内の学校の先生方との懇談、意見交換会を行いました。今年は、中学校の先生だけでなく、校区内の小学校の校長・教頭先生も参加くださいました。まずはお互いひとりひとりの自己紹介。続いて、先生から最近の学校、子どもたち、保護者の状況などのお話を伺いました。その後、軽食をとりながら意見交換をしました。

子どもたちの親の世代の意識や生活様式、

しつけの内容が変わってきていること、家族や地域から学校への苦情が多いことやその内容、原因や学校の対処策などが主な話題となりました。学校側としては「地域」に期待するところが大きい、という印象を受けましたので、我々としても身が引き締まる思いがしました。



加賀田中学校区

楽習室「肉まん作り」

平成 25 年 6 月 15 日 加賀田中学校家庭科室にて、肉まんづくりをしました。加賀田小・石仏小から 96 名の参加があり、活気ある肉まんづくり体験となりました。

粉から、ねってねって順番にねってと笑顔と共に、はずかしがりやさんも、いつの間にか班のお友達と仲良くなっていました。出来上がった生地に具を巻き込むのが少なくてこずっており、個性的な形の原型が蒸し器に並べられました。

まだかまだかと、蒸し器の湯気と一緒に子どもたちの期待と生地が膨らんでいきます。教室一杯に湯気がたちこめた時、ゆっくりと蓋をあけてみると、大きく膨れ上がった肉まんは、みんなの笑顔にむかえられ、大きな口に消えていきました。



南花台中学校区

「桜まつり」に参加 4月6日(土)

前日までの天気とは違い、今日は春の嵐(泣)
折角の「桜まつり」が…場所も変更になり、参加人数に不安がりましたが、多くの子どもたちが参加。ハルーンで楽しい一時を過ごしました。

楽習室「いちご大福づくり」

5月11日(土)南花台小学校家庭科室で今年もいちご大福づくりの楽習室を開催しました。

この春から南花台東小と西小が統合になって初めてのいちご大福。昨年よりも多い95名の参加となりました。

昨年までは旧西小の家庭科室を使用していましたが、ことは南花台小(旧東小)の家庭科室に変わり、調理器具の場所がわからなかったり、電子レン

ジの設置場所に迷ったりと戸惑いもありましたが、先生方の協力もあって、なんとか終えることができました。

今回は、いちごの盛りを過ぎていたことと多くの参加者にどう対応するかが課題となりました。



美加の台中学校区

楽習室

第1回 おはなしポケット(5月11日)(土)

第2回 おもちゃカボチャを育ててハロウィンパーティーをしよう!(3回シリーズ)(6月8日)(土)

今年も美加の台中学校の畑にカボチャの苗を植えました。

毎年、大好評だった『おもちゃカボチャを育ててハロウィンパーティーをしよう』の3回シリーズも、今年は少々人気薄。近年では地域の自治会行事など、色々な場所でハロウィンの催しがあるからでしょうか?



美加の台中学校区では、4団体(小・中PTA、健全育成会、青指)が協力し、楽習室の企画運営をしています。新しい内容に変えて行くことは少し体力の要ることです。でも、ここは大人の踏ん張りどころ、ちょっと無理をして、また子どもたちの飛び切りの笑顔に会えるように知恵をしまりたいと思っています。

子ども安全サポート全体会

《子ども安全マップづくり》6月23日(日)

毎年260名の子ども安全サポート登録者を対象に全体研修・交流会を実施しています。

参加者を近隣地区ごとのグループに分け、地域の方と保護者が顔見知りになり、一緒に日々の見守り活動のなかで気づいた子どもの様子や、交通安全・不審者・危険な場所などの情報交換を行います。

今回は、《子ども安全マップづくり》に取り組みました。

話し合いの中で出た情報をみんなで美加の台の白地図に丁寧に書き込みました。このマップ作りはまだまだ続き、学校の協力のもと、小学生には子ども110番の家を見つけてもらい、中学生には登下校で気づいた危険な場所をクラス・個人で記入してもらって地図に重ねて仕上げていきます。

小学生・中学生・保護者・先生・地域のみんなで作る《子ども安全マップ》がもうすぐ完成します。

